

Trigger Guard Managing Tool

この度は、トリガーガードマネイジングツールをお買い求め頂きまして、誠にありがとうございます。
本品は、トリガーガードから固定ピンを安全且つ簡単に脱着するのに大変便利なツールです。ハンマーなどの通常の方法での脱着は、時として衝撃で取り付け穴や固定ピンの破損に繋がります。本品ならば、固定ピンをスムーズに取り外したり、所定の位置まで正しくピンを押し込むことが出来ます。先端凸型加工により固定ピンの中心にフィットしやすいLピン（ロング：リムーブ用2.93X28mm）とSピン（ショート：インストール用2.93X13mm）が付属しています。Lピン（ロング：リムーブ用）はトリガーガードを外す時、Sピン（ショート：インストール用）はトリガーガードを組む時に使用します。本品の銃との接触部分には、ラバーシートがあり作業時に銃を傷つけません。

①トリガーガードの固定ピンの取り外し

1. 図1を参考にLピン（リムーブピン）をヘッドに取り付けハンドルを緩めます。
2. 固定ピンの中心にLピン（リムーブピン）の凸をはめ、図2のように銃にトリガーガードマネイジングツールを取り付けて下さい。
3. ハンドルを右に回しピンを押し込んで取り外して下さい。

②トリガーガードの固定ピンの取り付け

1. 図3を参考にSピン（インストールピン）をヘッドに取り付けハンドルを緩めます。
2. 銃フレームとトリガーガードの穴が重なった状態で、Sピン（インストールピン）の凸に固定ピンの中心をはめ、図2のように銃にトリガーガードマネイジングツールを取り付けて下さい。
3. ハンドルを右に回し固定ピンを押し込んで取り付けして下さい。

※所定の位置まで正しく固定ピンを押し込めたらハンドルを止めて下さい。

注意1：LピンとSピンは本体から同時に外さないで下さい。SピンがLピンの穴に入ると中でマグネットに吸着し取り出せなくなります。

注意2：銃によっては固定ピンの脱着方向に指定があるものがあります。確認の上作業を行って下さい。

